

令和5年度きょうと食の安心・安全フォーラムの開催結果について

令和6年2月
農政課

2月9日（金）に、「きょうと食の安心・安全フォーラム～信頼で紡ぐ京の食～」を開催し、京都府及び食品関連事業者が食の安心・安全等に向けた取組を報告するとともに、参加者と意見交換を行いました。

記

- 1 日 時 令和6年2月9日（金）13:30～15:30
- 2 会 場 京都府立京都学・歴彩館 小ホール（※Zoom ウェビナーによる同時配信）
- 3 主 催 きょうと食の安心・安全フォーラム実行委員会（一般社団法人京都府食品産業協会、京都府生活協同組合連合会、特定非営利活動法人コンシューマーズ京都、一般社団法人京都鶏卵・鶏肉安全推進協議会、京都府）
- 4 参加者 消費者、事業者等 121名
- 5 参加事業者
 - ・京都府生菓子協同組合 上田 孝博 氏（菓子製造／京都市）
 - ・有限会社みずほファーム 桑山 直希 氏（鶏卵生産・販売／京丹波町）
 - ・清水農園 清水 大介 氏（農業者／京都市）

6 概 要

（1）アンケート集計結果（回答率 83.5%）

- ・本フォーラムに参加して「大変満足」・「満足」と回答した参加者の割合：86.1%
- ・京都府や事業者の取組について「とても理解が進んだ」・「理解が進んだ」参加者の割合：90.7%

（2）参加者の主な感想

- ・日本の食文化の中で五感を楽しませてくれる京菓みに、生でいただける京都の卵や筍は生産者の方々の惜みない努力の賜物だと思いました。また、食の安心・安全のために京都府が取り組んでいることがよく分かりました。
- ・生産者の方の生の声を聞くことができ、とても勉強になりました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。
- ・地産地消を意識し、地域の商品を買って消費することで、京都の食を守っていきたいと思います。



会場及び配信の様子